



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL <http://www.rockpaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,196	2.4	457	6.3	781	17.5	517	43.5
26年3月期第2四半期	11,915	1.8	429	△13.3	664	△0.1	360	△28.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 637百万円 (20.9%) 26年3月期第2四半期 526百万円 (74.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	26.91	—
26年3月期第2四半期	18.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	39,831	32,363	81.2	1,682.88
26年3月期	39,275	31,698	80.7	1,648.28

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 32,356百万円 26年3月期 31,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	4.3	1,010	21.4	1,420	4.0	820	△8.1	42.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 2「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	22,000,000株	26年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,773,374株	26年3月期	2,772,774株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	19,227,026株	26年3月期2Q	19,228,224株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の落ち込みから緩やかに回復を続けているものの、円安による原材料価格上昇や人手不足、天候不順による個人消費の回復の遅れ等といった要因により、鈍化傾向が見られつつあります。海外経済についても、中東情勢や新興国経済の動向がリスク要因となっており、依然として不確実性が大きい状態です。

塗料業界においては、汎用分野を中心にやや低調に推移しましたが、全体では出荷数量、出荷金額とも前年同期ほぼ横這いの結果となりました。

この様な状況のもとで、当社グループは経営資源を最大限に活用し積極的な売上拡大に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は121億96百万円(前年同期比2.4%増)となりました。また、収益面では生産効率の向上、社内コスト削減等の努力により、営業利益4億57百万円(前年同期比6.3%増)、経常利益7億81百万円(前年同期比17.5%増)、四半期純利益5億17百万円(前年同期比43.5%増)となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

①車両塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリヤー及び水性シリーズ「ネオウォーターベース」の拡販と大型車両用塗料の拡販に加え、7月に環境配慮型下地塗料「ロックプラサフ クライマックス」を発売し、堅調に推移しました。第2四半期会計期間の売上高については前年同会計期間を上回りましたが、第1四半期の消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

②建築塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、4月に上市の弱溶剤型1液シリコン樹脂塗料「1液ユメロック」及び高機能・高付加価値製品である「ハイパーユメロック」や「クリスタルロック」等の拡販に努め、好調に推移しました。第2四半期会計期間の売上高については前年同会計期間を上回りましたが、第1四半期の消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

③工業塗料分野

消費税増税前の駆け込み需要の反動から回復し堅調に推移しました。塗料分野では積極的な営業活動により粉体塗料を中心に新規需要を獲得し、接着剤分野では国内外の包装材用途で着実な需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。その結果、売上高は前年同期を上回りました。

④家庭塗料分野

高付加価値水性塗料やウレタン系塗料等は堅調に推移致しましたが、主力のエアゾール製品等が消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、並びに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数から退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が267百万円減少し、利益剰余金が172百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,385	8,283
受取手形及び売掛金	6,073	6,433
商品及び製品	3,444	3,437
仕掛品	564	567
原材料及び貯蔵品	1,543	1,442
その他	594	613
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	20,599	20,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,683	4,826
土地	8,003	8,026
その他(純額)	2,189	2,456
有形固定資産合計	14,876	15,309
無形固定資産		
その他	463	390
無形固定資産合計	463	390
投資その他の資産	3,369	3,390
貸倒引当金	△34	△33
固定資産合計	18,675	19,056
資産合計	39,275	39,831
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,132	3,984
未払法人税等	214	259
賞与引当金	273	277
その他	985	1,199
流動負債合計	5,606	5,721
固定負債		
役員退職慰労引当金	130	141
退職給付に係る負債	1,556	1,312
資産除去債務	105	76
その他	177	214
固定負債合計	1,969	1,745
負債合計	7,576	7,467

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	31,277	31,823
自己株式	△2,162	△2,163
株主資本合計	30,745	31,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	841	913
為替換算調整勘定	162	196
退職給付に係る調整累計額	△57	△44
その他の包括利益累計額合計	946	1,065
少数株主持分	7	7
純資産合計	31,698	32,363
負債純資産合計	39,275	39,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,915	12,196
売上原価	9,609	9,831
売上総利益	2,306	2,365
販売費及び一般管理費	1,876	1,908
営業利益	429	457
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	24	27
受取賃貸料	59	58
業務受託手数料	79	89
為替差益	22	92
持分法による投資利益	27	36
雑収入	30	29
営業外収益合計	248	339
営業外費用		
売上割引	13	13
雑損失	0	1
営業外費用合計	14	15
経常利益	664	781
特別損失		
固定資産除却損	13	9
固定資産売却損	—	0
特別損失合計	13	9
税金等調整前四半期純利益	650	771
法人税等	290	253
少数株主損益調整前四半期純利益	359	517
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	360	517

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	359	517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	71
退職給付に係る調整額	—	13
為替換算調整勘定	32	34
その他の包括利益合計	167	119
四半期包括利益	526	637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527	636
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	650	771
減価償却費	477	494
退職給付引当金の増減額(△は減少)	34	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	43
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6	3
受取利息及び受取配当金	△29	△32
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	△60	△102
持分法による投資損益(△は益)	△27	△36
固定資産売却損益(△は益)	—	0
固定資産除却損	1	1
売上債権の増減額(△は増加)	151	△360
たな卸資産の増減額(△は増加)	190	115
仕入債務の増減額(△は減少)	163	△153
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74	103
その他の資産の増減額(△は増加)	△111	△112
その他の負債の増減額(△は減少)	△69	14
その他	2	—
小計	1,298	759
利息及び配当金の受取額	30	32
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△423	△213
営業活動によるキャッシュ・フロー	905	578
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△382	△649
固定資産の売却による収入	—	0
貸付けによる支出	△162	△63
貸付金の回収による収入	169	176
定期預金の預入による支出	△2,380	△2,500
定期預金の払戻による収入	1,400	1,980
その他の支出	△5	△13
その他の収入	5	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,355	△1,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△144	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144	△144
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△579	△622
現金及び現金同等物の期首残高	4,619	4,705
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,040	4,083

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。